

Title	目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学藝文学会
Publication year	2006
Jtitle	藝文研究 (The geibun-kenkyu : journal of arts and letters). Vol.91, No.2 (2006. 12)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	Essays in Honour of Profrssor Takahiro Shibata
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00072643-00910002-0380

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

柴田陽弘教授退任記念論文集

目次

- I 柴田陽弘教授 略年譜・著作目録
- 1 コンラート・フェルト博士と「見知らぬ女たち」——
ゲルハルト・ロートの小説『計画』における登場人物の配置と構想
ウタ・シャッフアース
- 38 オーストリアにおける文化のスキャンダルとスキャンダルの文化
ヴァルター・ループレヒター
- 55 現代ドイツ語における言語変化
イエンス・クロイツァー
- 71 「ファンタジー文学」に関する定義づけの試み
梅内幸信
- 85 クロイツァーの象徴学とインド神話
中村元
- 102 モーゼス・メンデルスゾーンのユダヤ啓蒙主義
——人間の権利と宗教的権力との対立
渡邊直樹
- 122 ニコライの「演劇論」試論——「同情」の概念を中心に
渡部重美
- 138 書かれなかった「続・プロシア王フリードリヒ伝」
——イギリス18世紀における啓蒙君主の表象
原田範行
- 157 1780年代のゲーテとヘルダー
——ゲーテ形態学とヘルダー歴史哲学の接点
濱田真
- 172 マックス・ベックマン『ゲーテ《ファウスト第二部》のための
イラストレーション』における「自画像」と「空間」(1) ——
イメージの受容と再生産
七字眞明
- 199 変化の神プロテウス——『ファウスト』第二部「海の祝祭」のイルカを
めぐる一考察
石原あえか
- 213 投書欄の少女たち——ドイツ少女雑誌における読者像
細井直子
- 231 学問のポエジー化としての『ザイスの使徒』
高橋優
- 250 多様化されたイメージ——ドイツの新聞文化欄における日本像
メヒティルト・ドゥッペル＝高山
- 267 悲劇の哲学における諸問題
平田栄一郎
- 281 “グローバリゼーション”の表層と古層
——繰り返す「啓蒙」と「疾風怒濤」
条川麻里生
- 298 ドイツ語の絶対比較級
中山豊
- 316 エグモントカアルバカ
大宮勘一郎
- 334 思考する『牡猫』——ルートヴィヒ・ティーク『長靴をはいた牡猫』に
おけるフィクションの諸問題
和泉雅人
- 352 認識としての観照——シラーとの往復書簡における自然と象徴について
のゲーテの「古典的」考察
ヨーゼフ・フェルンケース